

FIT入試(法学部)

法学部ではこれまで、様々な能力を持った学生たちが集まるよう、入試制度を充実させて、多様な学生を多様な方法で評価できるように努力してきました。能力や経験を異にする学生たちが互いに切磋琢磨しあう環境の中でこそ、法律学や政治学の修得がより実り豊かなものになると考えているからです。

このような観点を一歩おし進めて、2006年度より導入されたのがFIT入試です。FIT入試は、「第一志望で慶應義塾大学法学部法律学科・政治学科で勉強したい」学生と、「この学生を教えたい」という私たち法学部教員との良好な相性(fit)を実現しようとするものとしてスタートしましたが、受験生の側の「慶應の法学部で学びたい」という姿勢は入学後の勉学意欲と学習成績に反映されています。

2012年度から導入されたB方式においては、地域ブロックで個性を發揮してきた学生が慶應で学び、卒業後にその才能と法学部で学んだ成果を、さまざまな形で自分の出身地域の活性化に活かしてくれることを期待しています。また、B方式では、優秀な成績で合格した者の中から、一定の基準により各学科6名(南関東ブロック以外の各地域ブロックから1名ずつ)に学部独自の特別奨学金(年額30万円、一定の条件を満たすことにより最大4年間の継続受給可能)を給付します。

2022年度からは、A方式の第2次選考で行ってきたグループ討論に替わって口頭試問を行います。口頭試問では、学生が積極的に取り組んだ学業を含めたさまざまな活動について表現豊かにアピールして頂くとともに、志願する学科にふさわしい素養の有無を質疑応答により総合的に審査します。

FIT入試では、受験生の皆さん自身の希望によって、法律学科・政治学科いずれかの学科への出願が可能です。また、同じ学科であれば、A方式とB方式の併願も可能です。私たちの心をときめかせるような、才能に光り輝き、次世代の日本をリードしていけるような意欲あふれる皆さんとの出会いを、法学部の教員一同、楽しみにしています。

出願資格

A方式

以下の1～3のすべての条件を満たす者。

- 次のいずれかに該当する者。
 - 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
 - 高等専門学校第3学年を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
 - 学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2022年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。
- 慶應義塾大学法学部(法律学科または政治学科)への志望理由、および入学後の目標と構想が明確であり、第一志望としていずれかの学科での勉学を強く希望する者。
- 学業を含めたさまざまな活動に積極的に取り組み、次に例示するような優れた実績をあげた者。^(※1)
 - 日本語以外のさまざまな外国語の学習に熱心に取り組み、かつその成果を検定試験などで証明できる者。
 - 文化・芸術・技芸・運動等の分野において優れた成績や成果を残したことが証明できる者。
 - 学外活動や課外活動において高いリーダーシップを發揮し、そのことが何らかの形で証明できる者。
 - ボランティア活動や地域の社会的活動などを熱心に行い、その実績を示せる者。
 - 国際交流や開発途上国援助などの活動に積極的に取り組み、その実績を示せる者。
 - 入試科目に限らない全般的な学業分野で極めて優秀な成績を収めたことを示せる者。
 - その他の分野で、自己の関心や興味からユニークな実績をあげたことを証明できる者。

※1 実績や外国語能力を証明できる証明書、修了証、表彰状などがある場合は、コピーを提出してください。

B方式

以下の1～3のすべての条件を満たす者。

- 次のいずれかに該当する者。^(※2)
 - 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
 - 高等専門学校第3学年を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2022年3月31日までに修了見込みの者。
- 慶應義塾大学法学部(法律学科または政治学科)への志望理由、および入学後の目標と構想が明確であり、第一志望としていずれかの学科での勉学を強く希望する者。
- 次の条件をすべて満たす者。
 - 在籍している、もしくは卒業した高等学校等より、調査書の発行を受けられる者。
 - 高等学校等での学業成績が優秀で、高等学校等の全期間の成績を記載した調査書における指定の各教科(外国語、数学、国語、地理歴史、公民)および全体の学習成績の状況が4.0以上の者。^(※3)
 - 在籍している、もしくは卒業した高等学校等に現在在籍している教員より1通の評価書(本学所定用紙)を提出できる者。

※2 B方式においては、外国の高等学校の卒業(見込み)者、高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)の合格者および科目合格者は出願できません。

※3 卒業見込み者は第3学年1学期までの成績が記載された調査書(2期制の高等学校等の場合は、第3学年前期までの成績が記載された調査書)を提出してください。出願期間との関係上、第3学年前期の成績を記載できない2期制の高等学校等の場合は、その旨が調査書備考欄に記載されていることが必要です。なお、高等学校等のカリキュラムや留学・編入学等の事情により、該当する科目について不明な点がある場合は、入学センターにお問い合わせください。

実施内容

● 募集人員：法律学科・政治学科ともA方式・B方式合計 最大80名

	法律学科				政治学科					
A方式	最大80名	各ブロック最大10名				最大80名	各ブロック最大10名			
B方式		I. 北海道・東北 II. 北関東・甲信越 III. 南関東 ^(※4)	IV. 北陸・東海 V. 近畿 VI. 中国・四国	Ⅶ. 九州・沖縄	I. 北海道・東北 II. 北関東・甲信越 III. 南関東 ^(※4)		Ⅳ. 北陸・東海 Ⅴ. 近畿 Ⅵ. 中国・四国	Ⅶ. 九州・沖縄		

B方式における『地域ブロック』について

日本全国を7つのブロックに分け、各ブロックから法律学科・政治学科それぞれ最大10名程度を合格者として(地域ブロックは出身高等学校等の所在地による区別です)。ただし、選考の結果、各地域ブロックの定員の充足率に著しい偏りが生じた場合や、定員の充足が困難な場合は、総合成績を優先した調整を行います。

※4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設は、「Ⅲ. 南関東」に含めます。

- 提出書類：①志願者調書^{*}：経歴、知的成長の過程など、これまでのあなたの足跡を記入してください。
②志望理由書^{*}：あなたが慶應義塾大学法学部を志望した理由、入学後、何をどのように学び、また自分の夢をどう実現したいかを志望理由と関連させて、2000字以内で記述してください。
- A方式のみ**
- ③調査書等(高等学校等の入学以降の成績・卒業に関する証明書類)^(※5)：詳細は募集要項にて確認してください。
 - ④自己推薦書^{*}：出願資格3に該当する活動の実績を示しつつ、あなたがいかにか魅力的な人物かを自由に記入してください。書類のみ受け付けます。工作物、ビデオ、CDなどは受け付けません。なお、可能な限り実績を証明する書類を添付してください。また、高等学校等の成績証明書以外で、あなたの学力を客観的に証明する書類(外国語能力を示す公的機関の証明書のコピーなど)があれば提出してください。
- B方式のみ**
- ③調査書：高等学校等の全期間の成績が記載されたものを提出してください。卒業見込み者は、第3学年1学期までの成績が記載された調査書(2期制の高等学校等の場合は、第3学年前期までの成績が記載された調査書)を提出してください。出願期間との関係上、第3学年前期の成績を記載できない2期制の高等学校等の場合は、その旨が調査書備考欄に記載されていることが必要です。
 - ④評価書^{*}：在学している、もしくは卒業した高等学校等に現在在籍している教員あるいは学校長が、記入・厳封した評価書を提出してください。

※A方式・B方式を併願する場合、①志願者調書・②志望理由書は1部でかまいません。

※★は大学所定用紙をダウンロード。

※5 A方式において、高等学校卒業以外の者の成績評価は提出書類③に準じます。詳細は、募集要項にて確認してください。社会人等で成績証明書が提出できない場合や、その他不明な点がある場合は入学センターにお問い合わせください。

● 選考日程：出願期間：次の①および②を行うことにより出願は完了します。一方のみでは出願は受け付けられませんので注意してください。

- ①「出願登録(インターネット)」および「入学検定料の支払」
2021年8月11日(水) 10:00～9月3日(金) 17:00
- ②「出願書類の郵送」

2021年9月1日(水)～9月3日(金) ※締切日消印有効(海外からの出願は締切日必着)

第1次選考合格発表：2021年9月18日(土) 10:00 インターネット

第2次選考：2021年9月25日(土) A方式(法律学科・政治学科)

2021年9月26日(日) B方式(法律学科・政治学科)

第2次選考合格発表：2021年11月2日(火) 10:00 インターネット

入学手続期間：2021年12月13日(月)～12月17日(金) ※締切日消印有効

● 選考方法：下記の各方式におけるすべての選考で好成績を取った者の中から、A方式・B方式合わせて、法律学科・政治学科それぞれ最大80名に入学を許可します。

第1次選考：提出書類をもとに書類選考を行い、第1次合格者を決定します。

第2次選考：〈A方式〉

- (1) 論述試験：教員が模擬講義(50分間)を行い、講義後に論述形式の試験(45分間)を行います。試験では、法律学ないしは政治学の修得に必要な理解力、考察力、表現力などを評価します(両学科とも同時に同一の内容にて実施します)。
- (2) 口頭試験：従来受験生同士で行っていただいていたグループ討論に替え、複数の教員と1名の受験生で、口頭で与えられたテーマについて質疑応答を行い、受験生の学問的な理解力や知的表現力などを考査します(約15分)。開始前に自己アピールを兼ねた自己紹介も行ってもらいます(2分)。

〈B方式〉

(1) 総合考査：

- I 与えられた資料(グラフ、表、データ、条文、判例など)から読み取れることを400字程度にまとめてもらいます。社会科学に必要な論理的な思考力、考察力を評価します。(45分間)
- II 与えられたテーマのもと400字程度の小論文を書いてもらいます。ここでは創造力、獨創性、発想力を考査します。(45分間)

(2) 面接試験：個人面接を行います。(一人あたり10分間)

2021年度 FIT 入試結果

合格者数には、A方式・B方式の両方式に合格した者を含みます

学科	募集人員	方式	志願者数			第1次合格者数			最終合格者数		
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
法律学科	最大80名	A方式	95	153	248	12	38	50	9	30	39
		B方式	59	125	184	15	58	73	8	50	58
政治学科	最大80名	A方式	112	188	300	10	47	57	5	35	40
		B方式	52	131	183	13	64	77	9	47	56

募集要項入手方法

2022年度募集要項は、6月上旬よりウェブサイトからダウンロードできます(冊子での販売は行いません)。



Q&A

ウェブサイトをご覧ください。



問い合わせ先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
慶應義塾大学 入学センター
TEL 03-5427-1566